

1059
公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和 6 年度)

(宛先)岡崎市長

令和7年3月21日

団体名 日本ボーイスカウト岡崎第2団

代表者 鈴木 雅登

構成員 25 人(※令和7年4月1日時点の構成員数)

団体の目的: 団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

ボーイスカウト日本連盟の教育規定に定める団体の理念に基づき、野外活動、奉仕活動等様々な体験を通じ健全な育成に協力し後援することを目的とする。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。
なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数※1	活動内容
5/12	能見神明社	一般参加者	100人	地域の神明祭山車の引き回し参加
7/19-20	三河別院	一般参加者	500人	三河別院盆踊り大会への参加
10/5	アピタ北店	社会福祉協議会	300人	赤い羽根募金 活動
10/20	おおだの森	一般ご家族	2人	おおだの森でのハイキング

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。<ex.自然環境>

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

地域行事に参加することにより地域の一般の方への理解、奉仕貢献ができた。

またボーイスカウト活動の体験会を行うことにより一般参加者の活動への理解、入団へとつながった。

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← ⑤ 4 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

一般の児童にも参加を呼びかけ、地域行事へも参加し、青少年の健全な育成にお互い支えあい協力できている。